

行云流水

No.230 令和4年7月5日発行

やさしい思いやりの行動

校長 寒河江 正人

連日の**猛暑、酷暑**が続いています。

良好な体調の維持には、「**自分に合ったひと工夫**」が必要です。
学習も課外活動も、「**心身の健康という土台**」の上に成立するものです。
くれぐれも**心と身体**の健康管理には、気を配ってください。

さて、生徒諸君。
先日、地域の方からまた「**感謝の言葉**」をいただきました。

今回は、大森山南住宅団地にお住まいの男性からです。

ついこの間、たいへん暑い日のことだったそうです。
この男性のご高齢になるおばあちゃんが、
車の運転ができないので、買い物に行くために自宅近くでタクシーを待っていたところ、
そこに通りかかった神町中学校の男子生徒が
「こんな暑い日は、熱中症になるといけないので。」と言って、
すぐそばの自動販売機からスポーツドリンクを買ってくれたのだそうです。

そのおばあちゃんは、たいへん驚き、
見ず知らずの自分に対して、「熱中症になるといけないので。」と思いやってくれた
その「やさしい気持ち」「思いやり」に感激したのだそうです。

そのおばあちゃんは、「**うれしい気持ち**」を何とか学校に伝えたいと考え、
息子さんであるその男性を通して、本校に知らせてくれました。

本校には、男子生徒が**264名**います。
この**さりげない「やさしさ・思いやり」**の行いをした誰かが含まれています。

君たちのような生徒がいることを**誇り**に思います。
ありがとう。